

AU インフラ分野の国際会議に堀内大使が登壇

2023年2月1日～3日、セネガルの首都ダカルにて、AU 傘下のアフリカ連合開発庁－アフリカ開発のための新パートナーシップ計画調整庁(AUDA-NEPAD)主催の第二回ダカル・ファイナンス・サミット(Dakar Financing Summit. 以下 DFS)が開催されました。アフリカ域内より、約1200名のインフラ関係者が集結しました。

同サミットにおいて、堀内俊彦 AU 日本政府代表部大使が登壇し、1) TICAD を通じた日本とアフリカのパートナーシップ、2) 日本の PIDA(アフリカ・インフラ開発プログラム)への貢献、3) 健全な開発金融、法の支配などグローバル・ガバナンスの必要性について訴えました。



堀内大使の登壇(写真:国際協力機構(JICA))



集合写真: ベケレ・トーマス AUDA-NEPAD 長官(中央)、AUC インフラ・エネルギーカザウラ局長(左)

堀内大使(中央右)(写真:国際協力機構(JICA))

関連記事:

「PIDA を通じた世界クラスのアフリカ・インフラ開発に向けて: 第二回ダカル・ファイナンス・サミットの開催に協力」(国際協力機構(JICA)HP 記事)

https://www.jica.go.jp/information/seminar/2022/20230203_01.html